

都市基盤整備特別委員会 送付 29-7

区営四番町アパートの建替えに関する陳情

受付年月日 平成29年8月22日

陳情者

陳情書

(趣旨)

一昨年と昨年の暮れ、二度にわたり建替え計画の説明会がありました。隣接する四番町保育園・児童館・区営住宅棟と一体で建替えるという内容です。しかし、区の説明をいくら聞いても区営アパートの少ない居住者は、当アパートを建替える必要性について納得しておりません。

このアパートは、区の「長寿命化計画」において、「躯体の安全性」や「避難の安全性」等が確認され、建替え計画の対象とはなっておりません。さらに室内のバリアフリー化工事や修繕工事等も適切に施していただき、私どもは安心してアパートで暮らせております。それを壊してしまうのは、あまりにももったいなく、残念なことです。

さらに工事期間中、生活圏から遠く離れた仮住宅に移転することは、精神的・肉体的・経済的に負担が大きく、私たちの生活や健康にも支障をきたすのではと、大変不安に思っております。しかもその仮住宅の建設に20億円もの税金を使うとうかがいました。到底、区民の理解は得られないものと考えます。

率直に申し上げて、当アパートを建替える理由付けはあまりにも乏しいのではないのでしょうか。

よって、四番町区営アパートの建替え計画を白紙に戻していただきますよう陳情いたします。

平成29年8月22日

千代田区議会議長 松本 佳子 殿